

次期下水道事業中期経営計画について

1. 計画改定の背景

- ・神戸市の下水道事業は、長期計画（マスタープラン）である「こうべ下水道みらい2025」、そのアクションプランである中期経営計画「こうべアクアプラン」に基づき事業を運営しており、現行の「こうべアクアプラン2020」は計画期間を2016年度から2020年度の5年間としている。
- ・下水道事業の経営は今後一層厳しさを増すものと見込まれることから、2016年12月に上下水道事業審議会に「今後の下水道事業の経営と使用料制度のあり方」について諮問を行い、ご審議いただいているところである。
- ・その中で今後10年間の財政計画をお示ししているが、これは審議会において下水道事業の中期的な見通しを踏まえたご審議をいただくとともに、総務省が全ての公営企業に対し「経営戦略」として10年間以上の計画の提出を求めていることにも対応するためである。
- ・このため現行の中期経営計画を、今後10年間（2020年度～2029年度）の中期経営計画として改定したい。

2. 次期中期経営計画の構成案

章立て		概要
1章	改定の背景と目的	背景と目的、計画の位置づけ、計画期間
2章	現状と課題	下水道事業をとりまく環境の変化 (社会的情勢、下水道事業に関する国の動き、市政の動き) 本市における下水道事業の取組 現状と課題
3章	こうべアクアプラン 2020 の振り返り	期間中における事業および経営状況の進捗を整理
4章	神戸市下水道事業が目指す将来像	目指すべき将来像
5章	中期経営計画の基本方針	将来像の実現に向けた基本方針 基本方針に基づく施策、取組および指標

3. 次期中期経営計画の基本方針

5つの基本方針および各々の取組は以下のとおり。

1. 「快適な市民生活と社会活動を支えます」

- 1) 管渠の適切な維持管理、更新
- 2) 下水処理の持続
- 3) 汚水処理システムの再編

2. 「災害に備える安心・安全なまちづくりを進めます」

- 1) 地震・津波対策
- 2) 浸水対策
- 3) 危機管理体制の構築

3. 「良好な水環境と循環型社会の実現に貢献します」

- 1) 良好な水環境の実現
- 2) 循環型社会の実現

4. 「『下水道の見える化』に取り組みます」

- 1) 身近に感じる下水道
- 2) 地域に貢献する下水道

5. 「安定した下水道サービスを提供します」

- 1) 安定した経営

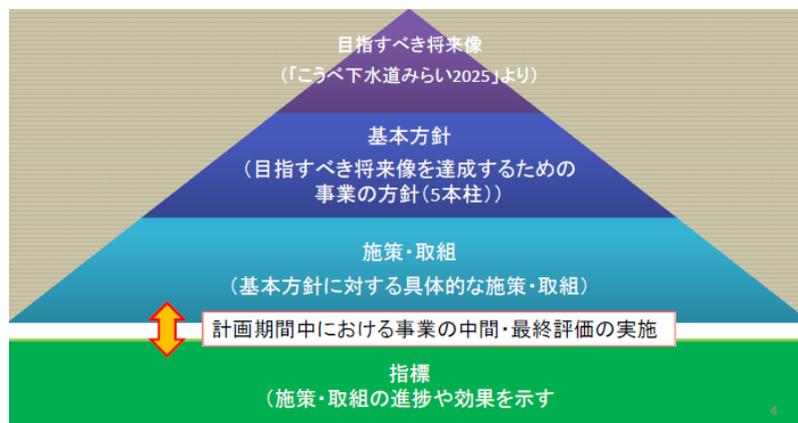


図 次期「神戸市下水道事業中期経営計画」事業実施方針の階層